

令和7年度6月補正予算の概要について

1 補正予算の規模

(単位：千円、%)

	令和7年度 当初予算額①	現計予算額②	今回補正額	補正後 予算額③	伸び率	
					(③-①) /①	(③-②) /②
一般会計	10,650,000	10,659,235	89,858	10,749,093	0.9	0.8
特別会計	4,656,011	4,656,011	0	4,656,011	0.0	0.0
企業会計	2,285,812	2,285,812	0	2,285,812	0.0	0.0
合計	17,591,823	17,601,058	89,858	17,690,916	0.6	0.5

※特別会計および企業会計の補正はありません。

2 一般会計補正予算（第2号）の概要

(1) 補正予算編成の基本的な考え方

今回の補正予算では、国の交付金を活用し、昨年度に実施した定額減税の調整給付金における不足額給付に要する経費のほか、障害福祉サービス事業所からの報酬請求にかかるシステム改修に要する経費について、所要の予算措置を講じています。

(2) 歳入の主な内容

国庫支出金において、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を新規計上するとともに障害者総合支援給付費負担金を増額補正します。

繰入金において、財政調整基金繰入金を増額補正します。

(3) 歳出の主な内容

【福祉保健課】

○物価高支援給付金事業（不足額給付） **新規** 88,332千円

賃金上昇が物価高騰に追いついていない国民の負担を緩和するため、デフレ脱却に向けた一時的な措置として、令和6年度に実施した定額減税にかかる調整給付金において、支給額に不足が生じる方等に対し、追加支給するための経費を新規計上します。

○障害者総合支援事業 **新規** 1,526千円

障害福祉サービス事業所からの報酬請求にかかるサービスコードの修正に伴い、障害者自立支援給付審査支払等システムの改修に必要な経費を新規計上します。